

2019年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年10月31日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL http://www.sanyodenki.co.jp
 代表者（役職名）代表取締役兼社長（氏名）山本茂生
 問合せ先責任者（役職名）執行役員管理部門担当（氏名）北村恵一（TEL）(03)5927-1020
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年12月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	44,433	5.2	4,706	21.5	5,126	28.3	3,792	30.8	3,792	30.8	4,758	△7.1
2018年3月期第2四半期	42,241	17.9	3,873	61.1	3,994	106.2	2,900	111.3	2,900	111.3	5,123	—
	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益									
			円 銭									
2019年3月期第2四半期			313.27									
2018年3月期第2四半期			237.19									

2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合がおこなわれたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	111,382	66,224	66,216	59.4	5,470.11
2018年3月期	107,631	62,135	62,127	57.7	5,132.20

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	10.00	—	55.00	—
2019年3月期	—	55.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	55.00	110.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2018年3月期配当金合計額につきましては、併合前の株式を対象とした第2四半期末配当金額と期末配当金額は基準となる1株が異なり、単純に合算できないため「—」として記載しています。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	0.9	9,400	7.0	9,900	15.9	7,100	10.7	586.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) , 除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2019年3月期2Q	12,972,187株	2018年3月期	12,972,187株
2019年3月期2Q	867,045株	2018年3月期	866,678株
2019年3月期2Q	12,105,249株	2018年3月期2Q	12,227,110株

2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合がおこなわれたと仮定し、期中平均株式数を算定しています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、輸出の伸びがやや鈍化したものの、企業の設備投資は製造業の能力増強や省力化投資などの活発化により回復基調を強めるなど、緩やかな回復が続きました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である工作機械・ロボット・半導体製造装置などの設備産業業界においては、一部の市場に停滞感があったものの、全体として需要は堅調に推移しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における連結売上収益は44,433百万円（前年同期比5.2%増）となり、連結営業利益は4,706百万円（前年同期比21.5%増）、連結税引前四半期利益は5,126百万円（前年同期比28.3%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は3,792百万円（前年同期比30.8%増）となりました。

その一方で、半導体製造装置メーカー各社が生産調整を実施したことに加え、米中貿易摩擦を契機に中国での設備投資全般が縮小傾向となり、受注が低調となったため、受注高は41,776百万円（前年同期比14.0%減）、受注残高は19,886百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社があります。セグメント売上収益は45,960百万円（前年同期比6.8%増）となり、セグメント利益は3,237百万円（前年同期比14.6%増）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は5,181百万円（前年同期比0.7%増）となり、セグメント利益は360百万円（前年同期比20.9%増）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S. A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は2,747百万円（前年同期比10.3%増）となり、セグメント利益は255百万円（前年同期比15.0%増）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD.、上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司および山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司があります。セグメント売上収益は6,905百万円（前年同期比13.8%減）となり、セグメント利益は440百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC.、SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD.、SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。セグメント売上収益は12,202百万円（前年同期比10.9%増）となり、セグメント利益は607百万円（前年同期比56.9%増）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、通信機器や医療機器向けの需要は堅調でした。一方、ハイエンドサーバ向けおよびFA（ファクトリーオートメーション）向けの需要は減少しました。

その結果、売上収益は12,030百万円(前年同期比0.7%減)、受注高11,967百万円(前年同期比2.1%減)、受注残高3,977百万円(前年同期比7.9%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、太陽光発電市場の停滞や情報通信市場の不調で需要が低迷しました。一方、工場設備向けや公共設備向けの需要は堅調に推移しました。

その結果、売上収益は3,325百万円(前年同期比0.2%増)、受注高3,657百万円(前年同期比5.8%減)、受注残高2,148百万円(前年同期比21.8%減)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、射出成形機、電子部品実装機向けの需要は好調に推移したものの、半導体製造装置メーカー各社が生産調整を実施したことに加え、米中貿易摩擦を契機に中国での設備投資全般が縮小傾向となったため、受注が低調となりました。

その結果、売上収益は26,103百万円(前年同期比9.7%増)、受注高23,073百万円(前年同期比22.6%減)、受注残高12,164百万円(前年同期比11.0%減)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器および電気材料の販売は、医療・半導体関連向けの需要が堅調に推移しました。

また、太陽光発電関連の国内需要は減少しましたが、新規案件の引合いが増加しました。

鉄鋼関連事業においては、新規設備投資および老朽化した生産設備の更新工事が一部先送りとなり、補修用予備品の納入もやや減少となりました。

その結果、売上収益は2,152百万円(前年同期比10.4%増)、受注高2,290百万円(前年同期比23.7%増)、受注残高828百万円(前年同期比107.9%増)となりました。

⑤電気工事業

製鉄所内における電気工事は、老朽化した電気設備の更新工事および補修工事が計画的に実施され、堅調に推移しました。一方、省エネ型照明器具への更新工事の受注はありましたが、大型の太陽光発電所建設工事は需要は大幅に減少しました。

その結果、売上収益は821百万円(前年同期比21.9%減)、受注高786百万円(前年同期比5.6%減)、受注残高767百万円(前年同期比54.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結累計期間における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は3,751百万円の増加、負債合計は337百万円の減少、資本合計は4,089百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、棚卸資産の増加2,346百万円、有形固定資産の増加1,531百万円、営業債権及びその他の債権の減少1,125百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、営業債務及びその他の債務の減少2,682百万円、借入金(非流動負債)の増加1,636百万円、借入金(流動負債)の増加1,354百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加3,652百万円、その他の資本の構成要素の増加438百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、13,029百万円となり、前連結会計年度末より152百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動による資金の増加は、1,714百万円(前年同期間は3,162百万円の増加)となりました。税引前四半期利益5,126百万円、営業債務及びその他の債務の減少額2,143百万円、減価償却費及び償却費1,935百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動による資金の減少は、4,226百万円(前年同期間は2,593百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,765百万円、無形資産の取得による支出1,246百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動による資金の増加は、2,182百万円(前年同期間は936百万円の減少)となりました。これは主に、長期借入による収入1,987百万円、短期借入金の純増額1,100百万円、配当金の支払額663百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の業績予想につきましては、2018年10月30日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		13,182	13,029
営業債権及びその他の債権		30,835	29,710
その他の金融資産		751	967
棚卸資産		21,052	23,398
その他の流動資産		916	1,515
流動資産合計		66,738	68,620
非流動資産			
有形固定資産		23,720	25,252
無形資産		4,031	4,554
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		10,760	10,492
繰延税金資産		477	553
その他の非流動資産		398	405
非流動資産合計		40,892	42,762
資産合計		107,631	111,382
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		24,987	22,305
借入金		5,944	7,299
その他の金融負債		241	193
未払法人所得税等		1,594	1,279
その他の流動負債		2,081	2,444
流動負債合計		34,849	33,522
非流動負債			
借入金		3,889	5,525
その他の金融負債		76	61
退職給付に係る負債		6,454	5,700
繰延税金負債		50	182
その他の非流動負債		175	165
非流動負債合計		10,646	11,636
負債合計		45,495	45,158
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,460
利益剰余金		41,361	45,014
自己株式		△2,406	△2,409
その他の資本の構成要素		1,784	2,223
親会社の所有者に帰属する持分合計		62,127	66,216
非支配持分		7	7
資本合計		62,135	66,224
負債及び資本合計		107,631	111,382

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上収益		42,241	44,433
売上原価		31,307	32,710
売上総利益		10,934	11,723
販売費及び一般管理費		7,131	7,125
その他の収益		77	112
その他の費用		7	3
営業利益		3,873	4,706
金融収益		132	468
金融費用		11	48
税引前四半期利益		3,994	5,126
法人所得税費用		1,093	1,333
四半期利益		2,900	3,792
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		2,900	3,792
非支配持分		0	0
四半期利益		2,900	3,792
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		237.19	313.27

※ 2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合がおこなわれたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
売上収益		21,760	22,051
売上原価		16,107	16,458
売上総利益		5,653	5,592
販売費及び一般管理費		3,608	3,522
その他の収益		37	33
その他の費用		3	0
営業利益		2,079	2,103
金融収益		14	129
金融費用		4	25
税引前四半期利益		2,089	2,207
法人所得税費用		662	576
四半期利益		1,426	1,630
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		1,426	1,630
非支配持分		0	0
四半期利益		1,426	1,630
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)		116.66	134.71

※ 2017年10月1日付で普通株式5株を1株に併合しています。これにともない前連結会計年度の期首に当該株式併合がおこなわれたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益を算定しています。

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期利益		2,900	3,792
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		1,221	△264
確定給付制度の再測定		652	526
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		349	703
その他の包括利益合計		2,223	965
四半期包括利益		5,123	4,758
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		5,123	4,757
非支配持分		0	0
四半期包括利益		5,123	4,758

第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結会計期間 (自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)
四半期利益		1,426	1,630
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		391	46
確定給付制度の再測定		296	359
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		220	396
その他の包括利益合計		908	802
四半期包括利益		2,334	2,433
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		2,334	2,432
非支配持分		0	0
四半期包括利益		2,334	2,433

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2017年4月1日残高		9,926	11,460	35,526	△1,436	2,789	—
四半期利益		—	—	2,900	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	1,221	652
四半期包括利益		—	—	2,900	—	1,221	652
自己株式の取得		—	—	—	△9	—	—
剰余金の配当		—	—	△550	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	868	—	△216	△652
所有者との取引額等合計		—	—	318	△9	△216	△652
2017年9月30日残高		9,926	11,460	38,745	△1,445	3,794	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2017年4月1日残高		△1,219	1,570	57,048	6	57,054
四半期利益		—	—	2,900	0	2,900
その他の包括利益		349	2,222	2,222	0	2,223
四半期包括利益		349	2,222	5,123	0	5,123
自己株式の取得		—	—	△9	—	△9
剰余金の配当		—	—	△550	△0	△550
利益剰余金へ振替		—	△868	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△868	△559	△0	△559
2017年9月30日残高		△869	2,924	61,611	7	61,618

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2018年4月1日残高		9,926	11,460	41,361	△2,406	3,320	—
四半期利益		—	—	3,792	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△264	526
四半期包括利益		—	—	3,792	—	△264	526
自己株式の取得		—	—	—	△3	—	—
自己株式の処分		—	0	—	0	—	—
剰余金の配当		—	—	△665	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	526	—	△0	△526
所有者との取引額等合計		—	0	△139	△3	△0	△526
2018年9月30日残高		9,926	11,460	45,014	△2,409	3,056	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2018年4月1日残高		△1,536	1,784	62,127	7	62,135
四半期利益		—	—	3,792	0	3,792
その他の包括利益		703	965	965	0	965
四半期包括利益		703	965	4,757	0	4,758
自己株式の取得		—	—	△3	—	△3
自己株式の処分		—	—	0	—	0
剰余金の配当		—	—	△665	△0	△665
利益剰余金へ振替		—	△526	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△526	△668	△0	△668
2018年9月30日残高		△832	2,223	66,216	7	66,224

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		3,994	5,126
減価償却費及び償却費		1,650	1,935
受取利息及び受取配当金		△122	△143
支払利息		7	46
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		△1,146	797
棚卸資産の増減額(△は増加)		△4,148	△1,929
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		4,074	△2,143
その他		△106	△372
小計		4,203	3,317
利息の受取額		24	30
配当金の受取額		96	112
利息の支払額		△9	△51
法人所得税等の支払額		△1,152	△1,695
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,162	1,714
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△1,690	△2,765
無形資産の取得による支出		△443	△1,246
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		0	5
その他の金融資産の売却による収入		12	—
その他		△470	△219
投資活動によるキャッシュ・フロー		△2,593	△4,226
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		△136	1,100
長期借入による収入		—	1,987
長期借入金の返済による支出		△169	△187
自己株式の取得による支出		△9	△3
配当金の支払額		△549	△663
その他		△71	△51
財務活動によるキャッシュ・フロー		△936	2,182
現金及び現金同等物に係る換算差額		273	176
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		△93	△152
現金及び現金同等物の期首残高		13,766	13,182
現金及び現金同等物の四半期末残高		13,673	13,029

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループは、第1四半期連結会計期間より、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を適用しています。なお、当社グループの連結財務諸表への重要な影響はありません。

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約は起こっていません。

2 報告セグメントに関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロッ パ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	28,791	5,109	2,479	5,264	595	42,241	—	42,241	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	14,251	38	12	2,747	10,411	27,460	△27,460	—	
計	43,042	5,147	2,491	8,012	11,006	69,701	△27,460	42,241	
セグメント利益	2,824	298	221	360	387	4,092	△218	3,873	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	132	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	11	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	3,994	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
2. セグメント利益の調整額△218百万円は、セグメント間取引消去です。

当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロッ パ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	30,881	5,167	2,735	5,053	594	44,433	—	44,433	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	15,078	13	11	1,851	11,607	28,563	△28,563	—	
計	45,960	5,181	2,747	6,905	12,202	72,996	△28,563	44,433	
セグメント利益	3,237	360	255	440	607	4,901	△195	4,706	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	468	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	48	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	5,126	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
2. セグメント利益の調整額△195百万円は、セグメント間取引消去です。

前第2四半期連結会計期間(自 2017年7月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	15,087	2,342	1,266	2,736	327	21,760	—	21,760	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	7,387	9	6	1,158	5,489	14,052	△14,052	—	
計	22,474	2,351	1,273	3,895	5,817	35,813	△14,052	21,760	
セグメント利益	1,501	80	141	213	332	2,268	△189	2,079	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	14	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	4	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,089	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
2. セグメント利益の調整額△189百万円は、セグメント間取引消去です。

当第2四半期連結会計期間(自 2018年7月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	15,575	2,408	1,396	2,383	286	22,051	—	22,051	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	7,775	5	1	868	5,735	14,386	△14,386	—	
計	23,351	2,414	1,397	3,252	6,022	36,437	△14,386	22,051	
セグメント利益	1,387	171	149	184	320	2,213	△109	2,103	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	129	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	25	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,207	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
2. セグメント利益の調整額△109百万円は、セグメント間取引消去です。